



あびこの水道

我孫子市水道局 〒270-1166 我孫子市我孫子1684番地
☎04-7184-0111(代表) FAX 04-7184-0118

お問い合わせ

お客様センター

- ・水道の開始・中止・料金 ▶☎04-7184-0116
- ・給水装置工事の受付・相談 ▶☎04-7184-0162
- 水のごり・臭い・水質 ▶☎04-7199-3800
- 道路上の漏水通報・本管工事 ▶☎04-7184-0257
- 浄水場・取受配水計画 ▶☎04-7184-0267
- 上記以外のお問い合わせ ▶☎04-7184-0114

ホームページ [我孫子市水道局](#) [検索](#)

おかげさまで給水50周年



創設当時の湖北台浄水場…我孫子市の水道事業はここから始まりました



現在の湖北台浄水場(管理棟)

給水開始50周年にあたって

我孫子市の水道事業は、昭和43(1968)年10月の給水開始以来、本年度で50周年の節目を迎えました。

本市水道事業は、高度経済成長を始めとする人口増加と都市化の進展に伴う水需要の増大に応えるため、これまで4次におよぶ拡張事業を行ってきました。この間、地盤沈下などの環境問題や社会経済情勢の大きな変化による影響で、その事業の推進は決して平坦な道のりではありませんでした。それでも市民の皆さまのご支援のもとで、安全な水道水を24時間いつでも使える環境を市域に整え、今日を迎えることができました。ここに水道事業50年の歩みを振り返り、長年にわたる市民の皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

今日の水道事業は、人口減少等による水需要の縮小、給水量の減少に伴う施設の効率性低下、老朽化する施設更新需要への対応など、拡張期にはない新たな課題が顕在化しつつあります。

しかし、いかなる経営環境にあっても、水道事業の使命は、市民生活を支えるライフラインの担い手として安全な水を安定して供給することにあります。現在、我孫子市水道局では、水道事業を次世代につながる確かなものにするため、平成31年度からスタートする次期水道事業基本計画の策定を進めています。今後は新たなビジョンのもとに将来を見据えた施設整備を計画的に進めることで、その使命を果たしてまいります。

本市の水道事業が、五十年・百年先にも多くの皆さまに信頼される水道であるために、これからも職員一丸となって不断に努力してまいりますので、何よりも市民の皆さまには、水道事業に対する一層のご理解とご協力をいただければ幸いです。

平成30年10月1日

我孫子市水道事業管理者

長塚 九二夫

年月日	出来事	西暦	元号	我孫子市水道局の出来事
10月1日	世の中の出来事 東海道新幹線開業	1964	昭和39年	
10月10日	東京オリンピック開催	1964	昭和39年	
6月	ザ・ビートルズ日本武道館公演	1966	昭和41年	
3月	大相撲五山五郎初の内田入道に昇進	1967	昭和42年	
3月	小笠原諸島がアメリカから返還される	1968	昭和43年	
6月	東大田町講堂事件	1969	昭和44年	
7月	アポロ11号が人類初月面着陸	1969	昭和44年	
2月	日本初人工衛星「おさみ」打ち上げ	1970	昭和45年	
3月	よど号ハイジャック事件	1970	昭和45年	
7月	日本万国博覧会(大阪万博)開催	1971	昭和46年	
2月	マッドナド第1号店が銀座にオープン	1971	昭和46年	
2月	あさま山荘事件	1972	昭和47年	
5月15日	沖縄がアメリカから返還される	1972	昭和47年	
9月	日中共同声明により中国と国交を回復	1972	昭和47年	
3月	第一次オイルショック	1973	昭和48年	
2月	変動相場制に移行	1973	昭和48年	
8月	三菱重工ビル爆破事件	1974	昭和49年	
5月	沖縄海洋博覧会	1975	昭和50年	
2月	ロッキード事件	1976	昭和51年	
9月	王貞治選手通算本塁打756号達成	1977	昭和52年	
8月	第二次オイルショック	1978	昭和53年	
3月	スリーマイル島原発事故(アメリカ)	1979	昭和54年	
7月	日本の自動車生産台数が世界第1位	1980	昭和55年	
9月	モスコフオリピックが開催(日本はボイコット)	1980	昭和55年	
2月	ローマ法王ヨハネ・パウロ2世来日	1981	昭和56年	
4月	ホテル・ニュージャパン火災	1982	昭和57年	
7月	東宝ティズニランド開業	1983	昭和58年	
3月	ファミリコンピュータ発売	1984	昭和59年	
3月	つばは万博開催	1985	昭和60年	
8月12日	日本航空123便墜落事故	1985	昭和60年	
4月	チエルノブイリ原発事故(ソ連)	1986	昭和61年	
11月	三原山噴火	1987	昭和62年	
3月	青函トンネル開通	1988	昭和63年	
4月	瀬戸大橋開通	1988	昭和63年	
1月7日	昭和天皇崩御	1989	昭和64年	
4月1日	消費税開始(3%)	1989	平成元年	
11月10日	ベルリンの壁が壊される	1989	平成元年	
12月2日	マルタ会談→東西冷戦終結	1989	平成元年	
10月3日	東西ドイツ統一	1990	平成2年	
1月	湾岸戦争勃発	1991	平成3年	
12月	ソ連崩壊	1991	平成3年	
7月	パプアニューギニアが独立	1992	平成4年	
5月	Jリーグ開幕	1993	平成5年	
7月	向井千秋氏が女性として日本の初の宇宙飛行	1994	平成6年	
1月17日	阪神淡路大震災(M7.3)発生	1995	平成7年	
3月20日	地下鉄サリン事件	1995	平成7年	
9月	ドジャース野茂英雄投手が日本初ノーヒットノーランを達成	1996	平成8年	
4月1日	消費税が5%となる	1997	平成9年	
7月	英国、香港を中国に返還する	1997	平成9年	
12月18日	東京湾アクアライン開通	1998	平成10年	
2月	長野オリンピック開催	1998	平成10年	
4月	「平成の大合併」が始まる	1999	平成11年	
5月24日	関東北部で降雪による被害発生	2000	平成12年	
6月	日韓ワールドカップ開催	2002	平成14年	
9月11日	アメリカ同時多発テロ	2001	平成13年	
3月	USJ開業	2001	平成13年	
6月	三菱自動車	2000	平成12年	
3月	三菱自動車	2000	平成12年	
10月23日	新潟県中越地震(M6.8)発生	2004	平成16年	
3月	郵政省から郵政へ	2003	平成15年	
4月	新潟県中越地震(M6.8)発生	2004	平成16年	
4月25日	JR 福知山線脱線事故	2005	平成17年	
2月	第1回WBC開催(日本が優勝)	2006	平成18年	
3月	第1回東京マラソン開催	2007	平成19年	
9月	リーマンショック	2008	平成20年	
8月	衆院選で民主主義陣営が政権交代	2009	平成21年	
6月	小惑星探査機「はやぶさ」帰還	2010	平成22年	
3月11日	東日本大震災(M9.0)発生	2011	平成23年	
3月11日	福島第一原子力発電所事故	2011	平成23年	
5月	東京スカイツリー開業	2012	平成24年	
9月	2020年夏季五輪・パラリンピックの開催地が東京に決定	2013	平成25年	
4月1日	消費税が8%となる	2014	平成26年	
9月	関東・東北豪雨による水害(茨城県常総市)	2015	平成27年	
4月16日	熊本地震(M7.3)発生	2016	平成28年	
6月	天皇退位特例法成立	2017	平成29年	
10月	平成30年	2018	平成30年	



⑱お客様センター(給水業務)



⑲お客様センター(料金業務)



⑲感謝状



⑲「我孫子」ラベルリニューアル



⑲高度浄水処理施設



⑲高度浄水処理施設通水式



⑲「あびこの水道」第1号



⑲「あびこの水道」第1号



⑲妻子原浄水場建設



⑲久寺家浄水場建設



⑲湖北台浄水場内配管布設



⑲湖北台浄水場配水池増設

計画給水人口変更届

Ⓐ2018(平成30)年度
Ⓑ137,000人
Ⓒ56,000m³

計画給水人口の128,500人を超過する見込みとなったため、目標年度を平成30年度にあらため、新たな計画給水人口を137,000人に変更

第4次拡張事業

Ⓐ1999(平成11)年度
Ⓑ126,500人
Ⓒ56,000m³

湖北台浄水場の浄水方法をオゾン活性炭による高度浄水処理に変更(湖北台浄水場高度浄水処理施設建設及び送配水管網整備等)

第3次拡張事業

Ⓐ1995(平成7)年度
Ⓑ126,500人
Ⓒ51,400m³

茨城県取手市小堀地区を給水区域に編入(配水管網整備等)

第2次拡張事業(変更)

Ⓐ1986(昭和61)年度
Ⓑ105,500人
Ⓒ49,000m³

久寺家浄水場の地下水浄水から受水施設(企業団からの受水)への変更及び柴崎地区での受水施設建設(妻子原浄水場及び水運用管理センター建設等)

第2次拡張事業

Ⓐ1980(昭和55)年度
Ⓑ97,300人
Ⓒ49,000m³

地下水採水規制の指定区域とされたことに伴い、水源変更及び急激な水需要増加に対処(久寺家浄水場建設等)

第1次拡張事業

Ⓐ1980(昭和55)年度
Ⓑ80,000人
Ⓒ24,000m³

人口増が著しく、水需要増加への対処と給水区域を全市域に拡大(湖北台浄水場配水池増設、深井戸さく井等)

創設事業

Ⓐ1980(昭和55)年度
Ⓑ50,000人
Ⓒ12,750m³

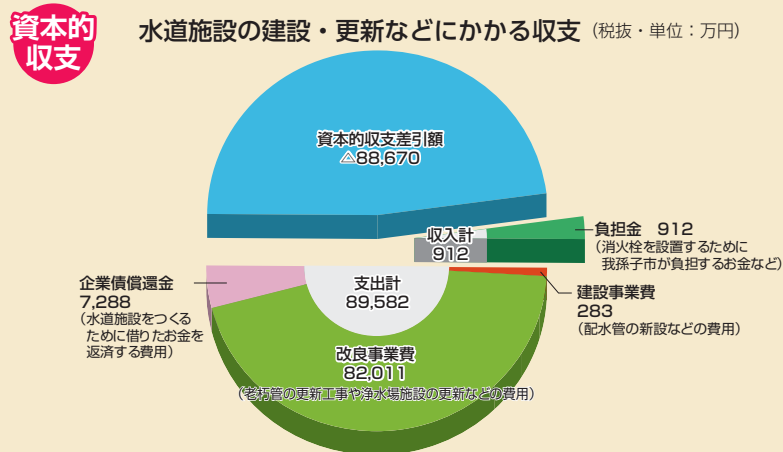
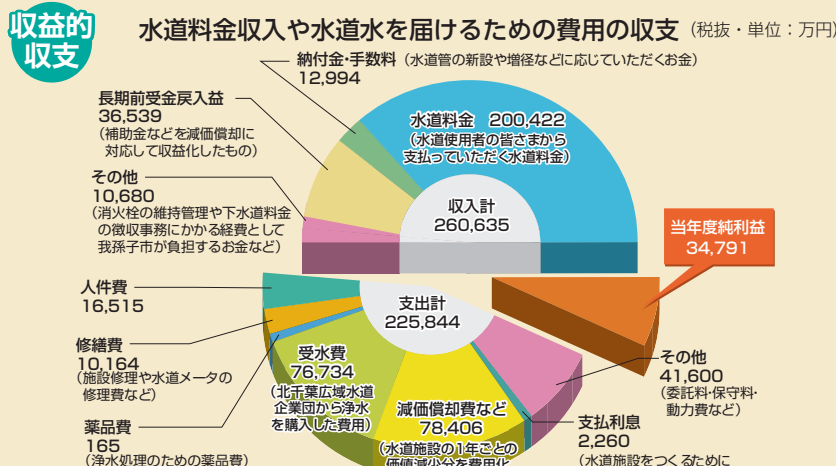
昭和30年代後半からの人口増加と都市化の進展により、これまでの自家井及び専用水道から上水道へ転換(湖北台浄水場建設、配水管網整備、深井戸さく井等)

凡例：Ⓐ目標年度 Ⓑ計画給水人口
Ⓒ計画1日最大給水量

我孫子市水道のいま



平成29年度水道事業会計決算の概要



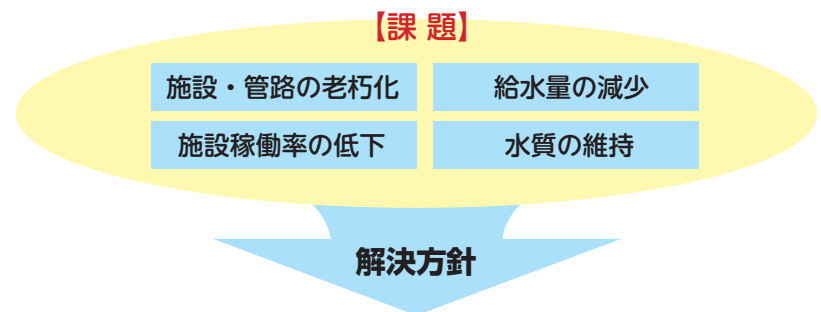
業務量の比較

	平成 29 年度	昭和 43 年度 (創設時)
給水人口 (人)	123,193	4,048
給水世帯数 (世帯)	54,510	1,012
年間総給水量 (m³)	12,527,405	163,530
管路総延長 (km)	536	78
我孫子市指定工事事業者数 (事業者)	293	5

我孫子市水道の未来

将来を見据えた水道の理想像を明示します

今後50年先までも皆様に安全で安定した給水を継続していくために、「持続」、「安全」、「強靱」の3つの観点から目指すべき将来像と課題解決のための施策及び目標を明示して取り組みます。(2019年度からスタート)



我孫子市水道事業ビジョン(2019年度からスタート)

我孫子市水道事業の目指す理想像
課題を解決するための施策展開
施策効果を判断するための目標設定

